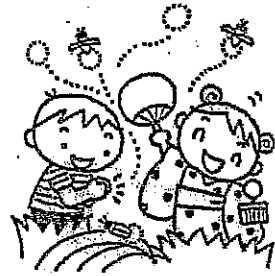


へいわだより 8月号

8月の聖句

「わたしは
あなたの名を呼ぶ。」
イザヤ書43章1節



2022年8月1日
第一平和保育園

7月の後半より、コロナウィルス感染症に罹患する子ども達が増えてきました。それに加え、体調を崩した際も診療や検査を受けることさえままならなくなっていることが、ますます不安をあらわします。しかしながら罹患した子ども達は高熱こそ出やすいものの、その他の症状は比較的軽くすんでいる印象です。せめてもの救いでしょうか。

社会を動かしていく必要と裏腹に、保育園の子ども達がより罹患の危険にさらされている日々の中、WITH コロナって何なの？と疑問を感じることもあります。敵に勝つための戦略として、園も家庭も情報を伝え合い協力し合い、子ども達のリスクを少しでも下げていきたいと思えます。



8月の行事予定



8月1日(月) 乳児クラス 写真撮影

*法人カメラマンによる撮影です。(販売あり)

8月2日(火) 幼児クラス 写真撮影

*法人カメラマンによる撮影です。(販売あり)

16日(火) お弁当の日

市場休業の都合により、予定が変更になります。

宜しくご協力お願い致します。

*15日(月)は給食があります。

25日(木) 誕生会(幼児クラス)

避難訓練

27日(土) おたのしみ会(5歳児ばら組)

*夕方から保育園で楽しいひと時を過ごします。

おんがくのじかん … 3日(水) 24日(水)

スポーツクラブ … 5日(金) 26日(金)



8月の絵本

「やぶかのはなし」

栗原 敦:文 長 新太:絵
福音館書店

ブ〜ン、チクン! 「かゆ〜い〜」「また蚊に刺されちゃったよ〜」
日本の夏は、蚊に悩まされることが多いですね。特に子ども達は体温も高く、多くの蚊が寄ってきます。刺されると固く腫れてしまうこともあり、痒みも相まって、我慢できずに掻きこわしてしまうこともあるでしょう。とびひにも注意です。

だからと言って、蚊には蚊の事情(生態)があります。この絵本の作者は、蚊の味方でも敵でもなく、客観的に蚊の姿を読み手に伝えてくれています。お話を追いかけていくうちに蚊への理解が深まり、人間を刺す蚊に対する見方も少しは変わってくるかもしれませんね。雄と雌の違いを知り、それぞれが何を必要としているかも丁寧に説明されているからです。

さて、蚊における理解は深まっても、刺された時の対処は変わることはありません。蚊に刺された時は、すぐに流水で幹部を洗い流して冷やしましょう。痒みが早くとれますよ!



コロナの対応Q&A

Q コロナ陽性の子どもが出た際、保育園では濃厚接触者の候補者を出さないことになりました。家庭での扱いはどうなりますか?

A 家庭内での対応は今まで通りになります。乳幼児の家庭は感染予防の手段がとりにくいため、感染に対しては高リスクの扱いとなります。

陽性者本人は発症の次の日から10日間は家庭での自粛期間となります。濃厚接触にあたる方に関しては、陽性者との最終接触の次の日から7日間は原則登園ができません。家庭内で陽性者とご家族が隔離の状態でご過ごせるか否かで最終接触の日がずれていきますので注意しましょう。いずれにしても、基本となるのが発症日です。医療機関、保健所の指示に従ってください。

Q 園内ではかなりの子どもが陽性になりましたがクラスターになりますか?

A 現在、1つのクラスの中で5日間に5人以上の陽性者が出た場合、クラスターの扱いになります。その場合は、濃厚接触の候補者が特定され、登園自粛要請となります。

Q 園内のコロナで帰省や旅行を取りやめにした際、何か手立てはありますか?

A 園でコロナが流行したことがわかる書類があることで、キャンセル料がかからない場合があります。ルクミーでの連絡文などご利用ください。必要があれば記載事項をご確認の上お申し出ください。